

Active Director エージェントで Down としてリストされたドメイン コントローラの状態

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Active Directory Agent ソフトウェアを Windows のドメイン コントローラと対話するように設定するときに発生する問題を識別して解決する方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関しては個別の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、ASA Active Directory ソフトウェアに基づくものです。

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

問題

Active Directory (AD) エージェントを Windows ドメイン上のドメイン コントローラ (DC) に

>インストールするため、`adacfg dc create` コマンドを使用すると、AD エージェントと DC 間の接続ステータスが `down` とリストされます。

接続ステータスを表示するには、`adacfg dc list` コマンドを使用します。

```
C:\IBF\CLI>adacfg dc list
Name      Host/IP      Username      Domain-Name  Latest Status
-----
dc        192.168.1.100 Administrator  -----
                                         down
```

さらに、`adObserver` のログに次のエラーが出力されます。

```
Mon Jan 23 08:24:23 2012: EXCEPTION OCCURED: .\DcMonitor.cpp:373 getDcVersion: Error with
ConnectServer for DC: dc name: 192.168.1.100 hostname: 192.168.1.100 domain: mirober2.lab
username: Administrator password: <hidden> Error code: 800706ba
```

解決策

DC に AD エージェントを追加する場合、DC のホスト名または完全修飾ドメイン名 (FQDN) に `-host` キーワードが使用されていることを確認します。

注: DC の IP アドレスは使用しません。IP アドレスは `-host` キーワードに有効な値ではありません。詳細については、『*Installation and Setup Guide for the Active Directory Agent*』の「[adacfg dc create](#)」セクションを参照してください。

DC が正しく追加され、AD エージェントに表示される場合、`adacfg dc list` コマンドでは、DC ステータスが `up` と表示されます。

```
C:\IBF\CLI>adacfg dc list
Name      Host/IP      Username      Domain-Name  Latest Status
-----
dc        dc.cisco.com Administrator  CISCO        up
```

注: Cisco Bug ID [CSCto66192](#) は、`-host` キーワードで IP アドレスが有効な値として使用できるようにするという機能拡張要求を挙げています。

注: 現在、DC のホスト名を使用すると既知の問題があります。問題が発生したら、FQDN を使用し、`adacfg dc list` コマンドを実行し、DC のステータスを確認します。

関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)